

日司連発第 443 号
平成 24 年（2012 年）6 月 26 日

司法書士会会長 殿

日本司法書士会連合会
会長 細 田 長 司

セコムパスポート for G-ID 司法書士電子証明書セキュアタイプツールのバージョンアップについて（お知らせとお願い）

初夏の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、セコムトラストシステムズ株式会社より下記のとおり標記バージョンアップに関する報告がありましたのでお知らせします。

つきましては、ご多忙の折誠に恐縮ですが、貴会より貴会会員にご周知くださいますようお願いいたします。

なお、司法書士用の業務ソフトをご利用の場合は、今回のバージョンアップに伴い、設定の変更等を要する場合もあるかと思われますので、くわしくは販売会社にお問い合わせいただくよう併せてご周知くださいますようお願い申し上げます。

記

セコムトラストシステムズ株式会社では、セコムパスポート for G-ID 司法書士電子証明書を司法書士会員の皆様にご利用いただくツールとして、電子証明書のセキュリティを強化した「電子証明書ダウンロードツール／電子申請ツール」を「セキュアフォルダ利用タイプ」として提供しておりましたが、利用に際していくつかの制限事項（共有フォルダの利用、印刷設定、日本語入力設定等）がありました。そのため、司法書士会員の方々から司法書士電子証明書ヘルプデスクに制限事項の改善やダウンロードのみの機能のツールの提供を求める意見や要望が多数寄せられました。

そこで、平成 24 年 4 月 2 日より電子証明書の取得、表示、PIN コード変更の 3 機能のみを有する「電子証明書ダウンロード専用ツール」を「通常フォルダ利用タイプ」として提供を開始し、現在、司法書士会員の皆様には 2 種類のツールを利用いただいております。

しかし、「通常フォルダ利用タイプ」は、コピー防止などに関しては考慮しておらず、また、現行の「セキュアフォルダ利用タイプ」のセキュリティ強化の方式では、制限事項についての改善は困難です。そこで、この度、現行の専用の管理者権限（gidtool アカун ト）を用いたセキュアフォルダ内での電子証明書の管理から、新たに電子証明書ファイルを暗号化して復号化情報を知る者のみに利用を制限する方式に変更することにより制限事項の解消を図った新たなセキュリティ強化の方式によるツールを作成し、メジャーバージョンアップ（1.20→2.00）版として本年 7 月 2 日（月）から提供いたしますので報告いたします。

また、メジャーバージョンアップに伴い現行の「セキュアフォルダ利用タイプ」「通常フォルダ利用タイプ」の名称をそれぞれ「セキュアタイプ」「通常タイプ」に変更いたしますので併せて報告いたします。